天草工業高等学校 校 毅

作作 曲詞 滝武 本藤 泰光 三磨

夢わもあ新 はれのあ潮 払らうう の 青 若 真 葦 燈 工新 2 単代た エの 匂 業指 高導 ¬ √, 温聳 校者 厚 の遠 き雲 を仏 掲 げ

希わ名あ虹 建漲る れ鷹 あの 、らこ、 の恵用 ま用 そ 飼れ稿 魂 1 エ 業新 逞 静 * 天草 か のに 学あ 工代 園が ょ ŋ 高光 一狗 者 誠教 実の の鳥 の 旗朝 を明 掲け げ

生の 窓 命 边 2 に Ż Ø 迫 学園 る よ十 ぁ ㅡ જ 動勉量 董 のる 南 旗風 を掲げて

Ξ

興

幸わ青あ三 溢れ春あ層 5 の新の エそ 業 新輝 天し 八草工業 高校(き時代の指) 揮 者

7

<校訓>

勤 勉

人生を急義あらしめる墓である。最暮をつくして悔いなき日々を送ることは勤労を愛し創意と工夫につとめ、

温

人格の基である。 煮品ある態度は世人に敬愛される 温和にして情誼に厚く明るく

て

信頼をかちうる墓である。 実直、責任感の強いことは 誠意をつくして事に当たり真摯にして

誠

実